e-BEEF NEWS From A North Pasture

e-ビーフNEWS 北の牧場から

月刊情報誌
No.72

December 2019

発　行
特定NPO環境リサイクル肉牛協議会
〒080-0047
北海道帯広市西17条北2丁目44-10
TEL/FAX 0155-66-5159

十勝は初冬

根雪が降りました。クリスマスぎりぎりまで降らないこともありましたが、ちょっと湿った雪が10cmほど積もり、はねるのに重たいおもたい。例年の初発の大雪だったらギブアップでした。一気に茶色のコールテン生地に、真白なレース生地がフンワリかかりました。何か、勝の人は雪が降ると落ち着くんですよね。

全国の方々にお騒がせしまし熊騒動。山から市街地を縦断し、ど真ん中の帯広小学校校庭で射止められました。12月に入ってこれはないでしょう。チョット(気候?)変。夜の屋台でうっかり鉢合わせしないよう注意します。

活動のお知らせ

11/7(木)10:00～北海道畜産公社十勝工場　北海道肉専用種枝肉共励会　17頭出展
11/7(木)13:00～とかちプラザ　第16回資源循環型肉牛生産シンポジウム2019開催
基調講演、話題提供、パネルディスカッション　103名参加　(写真)
意見交換会eびーふ 試食会帯広　ホテル宮崎　53名参加
現地検討会：木野e-びーふ牧場ほか　18名参加
1/31(金)　道総研　畜産試験場　飼養技術研修会

NEWSばか読み

- 農林水産省　2019産米の作況指数99収穫予想727t西日本日照不足、九州害虫被害、台風影響 11/1：災害の状態化
- 環境部会　来年7月からすべてのレジ袋有料化義務化 11/2：プラ全体の検討を
- 農福JAS始動　長野、京都、愛知県の4業者認証 11/4：研究検討
- アスクル(事務用品大手ネット通販)が食品販売強化 11/4：流通の多様化進む
- 政府　南米4か国とEPA締結検討　牛鶏に影響 11/5：食糧安保は蚊帳の外
- 米国　パリ協定の正式離脱を国連に通告 11/6：チコちゃんに叱られるよ
- 国産材利用促進で全国組織結成 11/7：バイオガスではなくてね
- 政府　日米交渉の国内対策のメインが畜産 11/12：なにかある
- 農林水産省　豚コレラを[CSF]に名称変更 11/13：疾病全体見直したら
- ミライラボ　道路舗装で太陽光発電やEV蓄電 11/13：すべてが源
- 豚コレラ(CSF)ワクチン接種の豚肉流通開始 11/16：風評気になる
- 根室地方　クロスブリーディング(異種交配) 11/16：多様性期待
- 中国　米国産鶏肉の輸入解禁11/16：肉を食うぞ中国人
- 損保ジャパン　食品ロス保険でNPO法人に寄付でも補償 11/16：みんなで対応
- 牛マルキン　肉専(和牛ほか)21道府県で発動 11/18：肥育深刻
- 家伝法改正検討　各農場に衛生責任者設置 11/19：責任の範疇を問う
- 農政審部会　畜産の大型化に懸念　適正頭数が議論 11/19：来たか
- 農林水産省　日中間での貿易関税協力で覚書署名 11/20：前進か
- 農林水産省　エコフィード製造で加熱基準の厳格化　ウィルス防止 11/21：確認
- 国会　輸出促進法が成立　農林水産省に司令塔設置 11/21：笛吹けど
- 日中外相　牛肉の対中輸出が来年再開で署名 11/22：まともなルートに
- バイオマス発電　23年に770万kw1.7倍 11/22：本当に再エネ
- 電動自転車が5年で4割増　高齢者免許返納効果 11/22：まだまだ事故続く
- ペッパーフードサービス　経営難 11/22：いきなり
- コンビニ店舗当たり人口3,000人以下が9割 11/24：効率か貢献か
- 農林水産省　水産資源管理に産地証明取引に 11/25：トレサビリティ
- 総務省　過疎地域の買い物支援のドローンに補助 11/26：カラスに間違えそう
- 国連　世界の温室効果ガス排出量553億t過去最高 11/27：次世代に残す
- すかいらーく全店で持ち帰り容器を植物由来に 11/27：興味あり
- アジアのエビや豚生産拠点に最新技術導入進む 11/27：後発逆転
- 国会　特定地域づくり事業推進法が成立 11/29：わからないうちに何かが進む
- EU議会　気候非常事態宣言を採択 11/30：トランプに
- 農林水産省　コメの1等米率が73%昨対7%減 11/30：コメの不作は深刻全は如何に

東京直近NEWS　(11/31　Shi-REPORT)

ホルス

相場は大きく上がらずほぼ横ばい状況。販売は年末目前も、例年ほど盛り上がらずに静かな状況。スネ、ブリスケは引き合い強いがロースは停滞。カタロースはやっと問い合わせでてきたが、例年ほどの勢いには未だ。低級部位はそれなりに動くが、ヒレ以外の上位部位が鈍く評価上がらない。ホルスは12/20頃までの納品がピークの予測。年内最終週加工は年始納品分の在庫。

経産牛

経産牛相場は若干上げ下げあるものの、高値安定状況。
出回り頭数も相変わらず少なく、加工場は集荷に苦戦模様。
挽き材は慢性的に数量が不足しており、引き合いは強いまま。
輸入物の値上がりから、さらに国産の引き合い強まる可能性もあり、頭数が少ない中供給面に不安が強まる。

左先生の畜産学研究NEWS

今年は改元とその儀式、そして集中豪雨や大型台風などの自然災害が話題となりました。自然災害のもたらした農林水産業の被害額は農作業が冬支度に入る時期となっても確定せず、農水省の11月段階での推計は2,000億円を超え、地球規模の自然破壊が農業生産にも重大な影響を及ぼしたことを示しています。東西南北斜めに長い日本列島では地域により農業の冬支度の様相も多様です。先月、帯広で資源循環型肉牛生産シンポジウムが開催され、近年のスマート農業技術の実態紹介と、畜産業への展開について議論されました。牛への自給飼料生産が耕畜連携による畜産業への関わりや動物の行動観察への活用例などの事例紹介などがありました。スマート農業の役割は単に人手不足解消や規模拡大に留まらず農業生産基盤の維持や持続性に貢献し、自然災害に強いスマート農業であることがおおいに期待されていると思われました。e-びーふNews72号の学術情報は以下の通りです。

1. 畜産技術#774,2019.11
研究レポート2. 黒毛和種牛肉における脂肪酸組成とテクスチャーおよび肉色との関係(鎌田丈弘, (地独)青森畜研)

この内容は News64号に掲載した日畜会報と重複しますので簡略にします。29ヵ月齢出荷の黒毛和種肥育牛ロース肉中の一価の不飽和脂肪酸含量と食肉形質との統計解析で一価の不飽和脂肪酸割合が高いと牛肉は軟らかく飲み込みやすく、黄色みの低い脂肪の格付成績が得られる傾向が示されました。

2. 日畜大会126回大会講演要旨2019.9
I18-13) 黒毛和種肥育中期牛への木材クラフトパルプの給与が第一胃発酵に及ぼす影響(前田友香; 宮崎畜試)

木材クラフトパルプを16ヵ月齢の黒毛和種肥育中期牛に濃厚飼料の代替えで7.5,15%給与し、乳牛に観られる第一胃発酵の安定効果を検討しました。その結果、第一胃液酪酸やA/P比が増したりしたものの、胃液のphには変化がみられず、第一胃発酵の安定効果は小さいと思われました。

Ⅲ18-09) 黒毛和種の枝肉格付成績 および理化学分析値におけるゲノムインプリンティング効果の推定(井上慶一;家改セ)

ゲノムインプリンティング(GI)はメンデル遺伝様式に従わない性質を持ち、総遺伝分散中に占めるメンデル遺伝分散が低いとGI分散が増しGI効果が認められ、今回の鳥取県の黒毛和種肥育牛の枝肉成績の分析ではロース芯面積などで母方配偶子の分散が支配的なGI効果が示されました。

V18-18) 放牧と自給飼料で飼育するDM日本短角種における哺乳期の増体特性(小笠原 英毅; 北里大)

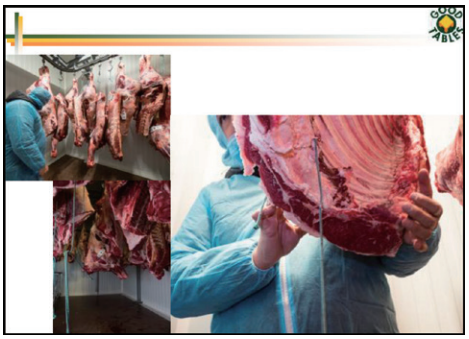
筋肉成長を制御しているミオスタチン遺伝子欠損のダブルマッスル因子を持つ日本短角種牛に自然哺乳と放牧及び自給粗飼料で本来の高い産肉性が得られるかを検討しました。その結果、自然哺乳と放牧、自給飼料の飼養管理ではエネルギー要求が満たされないことが示されました。

V18-19) 兵庫県産黒毛和種の枝肉単価に対するモノ不飽和脂肪酸割合及び細かさ指数の影響(小浜奈美子; 兵庫農技総セ)

黒毛和種肥育牛における筋肉内脂肪中のモノ不飽和脂肪酸(MUFA)%やミラー型牛枝肉横断面撮影装置で得られる脂肪交雑形状の細かさ指数が増すと、枝肉単価を高め、経済的価値が増す可能性が示されました。

国産牛 NEWS

基調講演.「家畜の福祉と肉牛生産」 全4回シリーズ③
(株)グッドテーブルズ　山本　謙治 社長



転載・再利用は固くお断りします